

2013

平成25年

1.25

坂井輪連合自治部

発行責任者 梶原宜教

昭和48年初版

第72号

44自治会

8,350世帯

題字揮毫 篠田昭新潟市長

# 六道

## 安心・安全に暮らせる 西区を目指して



新潟市西区長 泉 和久

坂井輪地域の皆さま、新年おめでとうございます。皆さま方には常日頃、西区のまちづくりについて、区政懇談会をはじめ様々な機会を通して温かなご支援と心のこもった激励をいただき深く感謝申し上げます。

さて、昨年は大雪に始まり、4月には暴風、夏は記録的な猛暑となるなど、異常気象や予期せぬ災害に見舞われ、日頃の十分な備えが大切である

と再認識した年でした。いまだ東日本大震災の影響が残るなか、本市では「安心政令市にいた」の実現に向け、超高齢社会への対応や災害に強いまちづくりなど、地域の皆さんが安心・安全に暮らせるよう、その土台のかさ上げ・強化を図ることを重点課題に位置付けております。

坂井輪中学校区においても既に4人に1人の方が65歳以上という現状です。今後、高齢化がさらに進むなかで、隣近所での助け合い

など「地域の力」がますます重要になってまいります。

そのようななか、皆さま方の地域では高齢者世帯へのゴミ出し支援や見守りネットワークの構築、また、災害対応力の強化として、様々な状況に応じた防災訓練や中学生を対象としたジュニアレスキューチームの養成など先駆的な取り組みを展開され、大変頼もしく思っております。

これも、常日頃から「地域の力」を高めることが安心・安全な暮らしに繋がることを皆さまが認識し、定期的な研修会の開催や様々な地域活動に積極的に取り組んでおられる成果の現れだと思っております。今後とも、地域の絆を大切に、様々な地域課題の解決に向け活躍されることを期待しております。

また、区役所も地域の一員です。行政だけでは解決できない課題も、地域の皆さまと力を合わせることで前進するものと思っております。地域の皆さまとの信頼関係を大切に、力を合わせて安心・安全、快適で暮らしやすい西区を目指してまいります。

最後に、今年は西区役所新庁舎建設工事が本格化し、夏以降には、その姿を現します。

特に近隣自治会の皆さま、また来所される皆さまには、工事に伴う車両の出入りなどのご迷惑をお掛けするかと思います。来月1月のオープンを目指し万全を期してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



坂井輪中学校区コミュニティ協議会連合自治部部長 梶原宜教

## 年頭の挨拶

巳年の新春を迎え、皆様にご祝詞を申し上げます。昨年の総会における役員改選で、引き続き坂井輪中学校区内自治会のみならず、地域課題は山積しておりますが、各自治会長の皆様方のご支援を賜りながら、安心安全な住みよい地域づくりに向けた活動をして参りますので、今年もよろしくお願いたします。

さて、新潟市が政令市に移行後、新たな地域力を結集した地域コミュニティ協議会が

組織され、また条例に基づく自治協議会の設置により地域課題解決に向けた活動を行って参りました。昨年はその中で安心安全な地域づくりとして、災害発生初期での迅速対応が出来るよう、地域特性を考慮した自治会単位の自主防災組織づくりを進めることや、西区除雪対策として昨年各自治会長から生活道路除雪アンケートも頂く中で、西区独自のモデル事業も含め今季の除雪対策が示されました。

その内容はコミュニティ除雪制度の拡大利用として、①通学路等の歩道除雪、②各地域の生活道路へ

の利用拡大、③弱者支援のための玄関先除雪支援等への助成をモデル的に行うことになりました。しかし、このコミュニティ除雪制度の利用等モデル事業を地域に広めるには、各自治会組織での取組対応にかかっております。

坂井輪中学校区内では44自治会を傘下とした広域エリアでコミュニティ活動が行われておりますが、地域の活動母体として中心となるのは、やはり生活の根幹となる地域自治会の皆様の、身近な地域住民との「絆」を深めた活動が大切であると思っております。

ただ、校区内44自治会のうち、自治会長等役員1年程度で順番に短期交代となっている自治会が半数以上もあり、地域課題解決への取組も思うように進んでいないのが実態として感じられておりま

すことから、当連合自治部としては現状を何とか一歩でも前に進めることが出来ないかと考え、今年には組織設立の原点に立ち返って、行政とのパイプ役として各個別自治会活動での生活環境や、防災等の地域課題解決に向けた相談や支援を行うとともに、協力体制を構築していかなければならないと考えております。

巳年は新たな前進の年を表すと言われております。各自治会の皆様にとりましてこの巳年が前進する良き年となりますようお祈り申し上げますと、

「子供たちやお年寄りやさしい」、「安心安全な住みやすい地域づくり」のため、皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。



# 連合自治部 連合自主防災会 定期総会

## ■連合自治部定期総会を開催

平成24年5月27日、坂井輪中学校区コミュニティ協議会連合自治部定期総会を西区役所大会議室において、自治会員と連合自治部41名、行政・コミ協ほか6名の方々からのご臨席をいただき、盛大に開催いたしました。



梶原部長あいさつ

## ■坂井輪連合自主防災会総会

業報告と収支予算案などの審議が行われた後、第5号議案「平成24年度役員改選による新役員候補」を審議し、常任委員若干名が選出された。以上の提案された議事は満場一致で承認されました。



八木西区副区長あいさつ

梶原連合自治部長の開会の挨拶、西区役所の八木副区長からのご祝辞をいただいた後、議長に南ヶ丘自治会本間喜右衛門会長を選出して、議事に入りました。前年度の事業報告及び収支報告、新年度の事業

連合自治部定期総会に引き続き開催した連合自主防災会総会は、梶原会長が議長席に就いて、前年度の事業報告・収支報告・新年度の事業報告・収支予算案、その他の審議後、議事は全て承認されました。

氏名	連合自治部	連合自主防災会	コミュニティ協議会
梶原 宜教	部長	会長	副会長
大瀧 敏男	副部長 防犯担当	副会長	理事 産業振興部長
山本 貴美子	副部長	幹事 給食・給水部長	理事 交通安全部副部長
伊田 修一	副部長 防災担当 広報担当	幹事 防災訓練部長	理事 防災・防犯部部長
河谷 和明	常任委員 防火担当	幹事	
船岡 征夫	常任委員 環境担当	幹事	
田中 富美男	常任委員 防犯・防災担当 交通担当	幹事 情報部長	理事 防災・防犯部副部長
青木 功	常任委員	幹事	
長谷川 列	常任委員 福祉担当	幹事	
橋本 浩一	常任委員 総務担当	幹事	
近藤 豊次	監査委員		
根津 重行	監査委員		
柳澤 譲	顧問	顧問	



平成24年度の坂井輪中学校区コミュニティ協議会の自主防災訓練は、晴天の下で、平成24年10月14日、「強い地震が発生した」との想定のもと、各自治会と坂井輪連合自主防災会が、中心となって実施しました。

## ☆個別訓練

この日の連合合同訓練に先立ち早朝から16自治会で個別訓練が実施され、約950名の会員が「災害発生直後の安全確保、緊急避難所への避難誘導訓練」などに取り組みました。

## ☆合同訓練

次いで、坂井輪中学校グラウンドに個別訓練を終了した自治会や、会場近接の29自治会約550名が参集して合同訓練が行われました。

訓練は定刻午前10時連合自主防災会長の「開催宣言」、ご来賓を代表し西区副区長の「挨拶」、指導にあられた新潟西消防署寺尾出張所主任の「訓練上の注意」で開始。最初には坂井輪中学校16人の生徒諸君で結成したレスキューチーム・ジュニア隊が



梶原会長開会宣言



心肺蘇生法、患者搬出法を披露し、併行して西区社会福祉協議会の皆さんによる高齢者車椅子の避難訓練等が披露されました。

続いて行われた訓練は、自治会の参加者全員が3グループに分かれ、消防署、消防団員の指導のもとに

- 初期消火
- 心肺蘇生・AED
- 濃煙体験の各種訓練を次々にこなしました。

各種訓練と並行して、須賀団地自治会婦人部を中心に各自治会の希望者の皆さんによる非常食「アルファ米五目ご飯」の炊き出し訓練を行いました。又昨年と同じく非常食の缶入りカンパンも加え、ご好評をいただきました。



# 三者合同研修会を開催

## ◎テーマ

### 超高齢社会における地域の支え合い

平成24年11月25日、西区役所3階において、連合自治部の単位自治会44団体内、今年度新たに自治会長に就任された方が19名おられることから、テーマは、昨年継続し「超高齢社会における地域の支え合い」としました。

自治会長と連合自治部33名、民生委員児童委員20名、友愛訪問員14名、西区健康福祉課・支援センター・社協・コミ協16名、総勢83名の多数のご参加を頂きました。

現在地域では「安心、安全な住みよい町づくり」のために、高齢者の見守り支援についての活動が求められてきています。今年度は行政側から、グループ討議の大きな柱である2事業について、「高



齢者の見守り支援」「友愛訪問事業」の説明を頂き、行政等専門部所の方から5つの問題



事例を提  
供して頂  
き、地域  
で活動す  
る自治会、  
民生委員、  
友愛訪問  
員、そし  
て行政等  
専門部所

の方も参加した、5グループの編成で、左記課題の研究討議を行いました。

**Aグループ**：回覧板も回さない家  
に閉じこもっている。

**Bグループ**：自治会や民生委員の  
関わりを拒否している。

**Cグループ**：無職の息子と同居し  
ているが安否が確認できない。

**Dグループ**：一人暮らしで福祉サ  
ービス利用が望ましいが本人は  
拒否している。

**Eグループ**：支援や関わりを拒否  
している。

課題は更に4項の統一した討議  
内容にし、グループ討議で結論が  
なくとも問題の輪郭を掴むことを  
図りました。いろいろな活発な意  
見が出されました。今回の研修で  
安心・安全活動の中心的な役割を  
担う自治会長が抱える問題解決の  
一助となれば幸いです。連合自治部と  
して、これらを踏まえて次回の研修  
に活かして行きたいと思えます。

## 平成24年度受賞おめでとうございます

今後ともますますの発展を期待します

### 【防犯功労表彰】

■全国防犯協会連合会  
会長表彰  
防犯栄誉 銅章

○大瀧敏男様  
(連合自治部副部長)

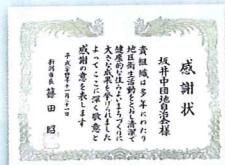


多年の地域安全活動  
に尽力され、多大の功  
績が認められ受賞

### 【新潟市住みよい郷土 推進協議会表彰】

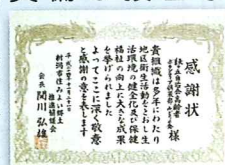
■市長感謝状  
○坂井中団地自治会様

自治会  
行事カレ  
ンダーを  
全世帯に  
配布。事  
業活動の  
住民参加を促進し、積  
極的な生活環境改善の  
取り組みが認められ受  
賞。



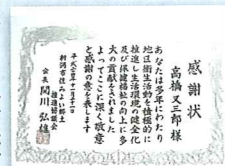
○緑ヶ丘自治会高齢者  
ボランティア倶楽部  
みどりの会様

自治事  
業の全面  
的な支援  
組織的な  
環境整備  
活動を実  
践。資源回収事業を介  
して地域の子供や高齢  
者世帯と交流支援が認  
められ受賞。

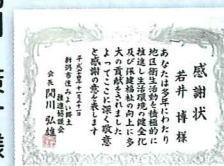


### ■住み協会長表彰 (輪之内自治会)

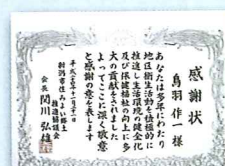
○高橋又二郎様  
(輪之内自治会)



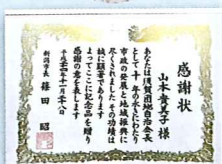
○若井 博様  
(輪之内自治会)



○烏羽 第一様  
(坂井中団地自治会)



長年にわたり市政の  
発展と地域振興に多大  
の功績が認められ受賞。



本表彰記事は、それぞれ  
の各広報紙「防犯新潟」、  
西区だより「にし」、  
「会報  
住み郷」においても掲載さ  
れました。



長年にわたり、自治  
会役員及びクリーンに  
いがた推進員としてご  
みステーションの管理、  
蚊の発生防除、排水路  
の衛生管理などを住民  
の先頭に立ち実施。そ  
の功績が認められ受賞。



連合自治部・連合自主防災会

総 会 資 料

連合自主防災会会計

Table with 4 columns: 科目, 23年度決算, 24年度予算, 予算の内容. Rows include 繰越金, 収入合計, 事業費, 支出合計, 繰越金.

連合自治部会計(防犯灯特別会計)

Table with 4 columns: 科目, 23年度決算, 24年度予算, 予算の内容. Rows include 繰越金, 収入合計, 設備費, 支出合計, 繰越金.

連合自治部会計(一般会計)

Table with 4 columns: 科目, 23年度決算, 24年度予算, 予算の内容. Rows include 繰越金, 収入合計, 事業費, 支出合計, 繰越金.

住みよい郷土推進の市長感謝状受賞

中団地自治会 長谷川会長さんの談

私たちの生活地域の衛生環境を保つための清潔事業は住民の一人ひとりの参加が無くしては...

あ と が き

年の経つのは早いもので、明けて平成25年を迎えました。昨年暮れの総選挙で、政権が...

この一年つれづれなるまま... 新潟・坂井東両小学校の過密・過疎化等教育環境改善問題について...

合同研修会(3頁掲載)は、テーマ「超高齢化社会における地域の支え合え」とし、各事例ごとに熱心にグループ討議が行われ...